

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371600731
事業所名	グループホームあすなろ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会の回覧板やポスターの掲示でホームの夏祭りへ参加の呼び掛けを行い、地域住民の参加が得られている。ボランティアはハーモニカ演奏、尾張太鼓、フラダンス、沖縄舞踊同好会等を受け入れ、また、小学校と保育園の給食会への参加や中学校の職場体験の受け入れも行き交流が図られている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議は家族、利用者、民生委員、いきいき支援センター職員により、2カ月毎に開催し意見交換が行われている。民生委員の声掛けにより小学校、保育園の給食会に参加出来ている。今年度はいきいき支援センターから認知症家族教室、サロンの会場場所の依頼を受けるなど連携が構築されている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	今年度はいきいき支援センターと連携を図り、認知症家族教室やサロンがホームで開催され、サロンのイベントでは体操指導を行っている。市主催の研修に職員は参加し、勉強会で発表し、職員間で共有されている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	面会や家族交流会、ホームの行事に参加された時にコミュニケーションを図り、意見・要望を聞き出し、出された意見、要望は再確認しミーティング時に話し合い、速やかな対応が出来るように努めている。ホーム便りを郵送する際に、利用者の様子や写真も同封され家族に喜ばれている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○				